

木材新聞

発行所 日刊木材新聞社
 〒136-0023 東京都江東区
 平野3-2-6 本場 八丁 3500
 編集・営業 ☎03-3820-3500
 FAX03-3820-3519
 総務 ☎03-3820-3511
 FAX03-3820-3518
 https://jfpj.jp/
 e-mail: info@h-mokuzai.com
 購読料 1ヶ月 6,200円
 ©日刊木材新聞社 2020
 本紙の最新情報(コピー・PDF)配布
 は、著作権の侵害におかた致しません。

不要不急の外出を
 控えて
 新型コロナウイルス
 感染を防止
 させましょう
 日本木材防霉防虫協会
 Japan Lumber Reports
 電子版

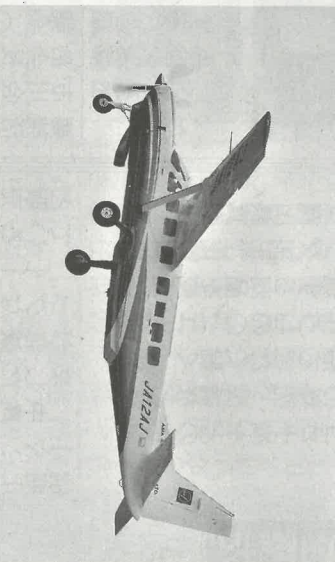
大日本木材防霉株式会社
 DMB
 (052) 661-1501

AAQ
 レッド
 びんばい
 AQ 防霉・防蟻
 認定 集成材

地形、樹種、胸高直径、蓄積などデータ化

三井物産フォレスト(東京都、菊地恵佐子社長)は12日、アジヤ航測(同、小川紀一郎社長)の航空レーザー航測技術を用い、北海道十勝地方の社有林(4000ha)の森林地形及び森林蓄積情報を入力したことを明らかにした。民間所有のクラウド版解析ソフトを利用したのは大規模森林所有者である三井物産フォレストが初めてで、同社は今後、同地域での施業計画を円滑に進めるものとして期待している。

三井物産フォレストと検討してきた。このは、三井物産の社有林のため、アジヤ航測が(全国4カ所、4万4進めるICPシステム)00ha)の管理に携 林業技術を取り入れ、わっている。これまでの森林管理体の情報を森林管理精度で、詳細かつ測が保有する飛行機



センサデータで森林調査
 森林管理計画で精度が高い。例えば、地形情報は赤色立体図で精度が高い。例えば、画を立案すればこれまで把握できなかった沢地を見つかることができる。こうしたアジヤは、必要とする木材の伐採を目標としたクラウド型GISをつくりが可能となる。

三井物産フォレストは社有林管理システムDX(デジタルトランスフォーメーション)を進め、現在はクラウドやタブレット端末を利用した森林調査の効率化を進めてきたが、今後は幅広くICT技術を利用した持続可能な森林管理を目指していく。

また、レーザー計測で使った飛行機が排出したCO₂量は、同社の山形管理によって発生されたオフセット。クラウド型トータルEPRを活用して、カーボンをオフセットを行った。

非住宅の設計支援を強化 プレカットCADで一貫対応

木構堂

木構堂(岐阜県美濃加茂市、渡須美樹社長)は、中大規模木造非住宅物件に対するプレカットCAD入力による設計図作成や構造計算の業務を強化した。大面積の物件、特に大断面集成材やC工パネルの本格採用物件の増加を受けたものだ。

同社は木質構造建築 木軸工法用プレカット形式の出方と構造計算を実施して建築物の安全性を確認してきた。プレカットCADのXstar算を適用して建築物の安全性を確認してきた。プレカットCADのXstar算を適用して建築物の安全性を確認してきた。プレカットCADのXstar算を適用して建築物の安全性を確認してきた。



木造物件の大口町立北保青園
 面の不整合が解消される点、入庁完了時点で大型特殊加工機でのプレカットCADと構成解析プログラムのデータの交換も重要で、手間と時間を軽減して建築物の安全性を確保している。

プレカット付売

大島木材株式会社

本社 東京都足立区竹の塚6-161 大里ビル44階
 TEL ☎03(3850)6111(代) FAX03(3850)6113
 本材工場 栃木県栃木市市西 金井1155
 ☎0282(91)1313 FAX0282(91)1315
 本材工場 栃木県栃木市市西 金井1155
 ☎0282(91)1414 FAX0282(91)1415
 柏営業所 千葉県 柏市 藤ヶ谷 699-0
 ☎04(7193)3222 FAX04(7193)3221

同社では、実際にプレカットCADで設計する。渡須社長は「S造図を作成し、依頼者やR造のシステム配置した木材数量から1つの交換性(連動性)によって仕様に対する精度を維持できる」と3Dパースを提示を生かして提案し、中点を特徴としてプレゼンを行い、大規模の木造非住宅建築を増やしていきたく、コストの低減を実現している。

集成材

SGEC
 FSC C121389
 SGECC/31-31-007
 292-08398 千葉県木更津市海浜2-1-43
 TEL ☎0438-37-0208 FAX ☎0438-37-2349
 本工場 千葉県木更津市海浜2-1-43
 TEL ☎0438-37-0208 FAX ☎0438-37-2349

トド松の2種。DISFOR森林管理システムは社有林管理システムDX(デジタルトランスフォーメーション)を進め、現在はクラウドやタブレット端末を利用した森林調査の効率化を進めてきたが、今後は幅広くICT技術を利用した持続可能な森林管理を目指していく。

- #### 主な記事
- ▽2面 高知県が危険な住宅を認定
 - ▽3面 名古屋環境当局が夏の
 - ▽4面 九州版 令和2年7月豪雨から1カ月
 - ▽5面 近藤建設がきた市内に工場を建て
 - ▽6面 統計・指標
 - ▽7面 空北浜 新市庁舎の着工

ハリス HRIS

ハリステクノ・ソリューション 技術者育成スクール

ハウスデポ

ハウスデポ 8つのアイテムで 加盟店支援

金融

サービス 事業

建設

プラットフォーム

住宅完成保証

支払代行システム

勝ち残る会社づくり

ハウスデポ・ジャパンの5本柱事業×IT総合政策

Web配信による 全国社長会

デジタルニュース配信 デポニュースDigital

オンラインツールによる 研修会・営業活動

建材 プラットフォーム

全国社長会/分科会 研修会ソリューションズ

株式会社ハウス・デポ・ジャパン http://www.housedepot.co.jp

〒136-0082 東京都江東区新木場1-7-22 新木場タワー5F TEL. 03-5534-3811 FAX. 03-5534-3819

スライムが生まれる住まい JKHDグループ

加盟店募集中! お問い合わせは経営戦略室まで